

「～共に語ろう、電気のごみ～ 地域ワークショップ」を資源エネルギー庁から請け負った「持続可能な社会をつくる元気ネット」の理事長に対し、核のゴミキャンペーンが質問と回答のやりとりをしています。以下は2回目の質問と回答です。

質問送付は2008年3月17日

回答送付は2008年3月20日

質問と回答は共に電子メールです。

---

持続可能な社会をつくる元気ネット理事長  
崎田裕子様

核のゴミキャンペーン

先日はさっそくのお返事どうもありがとうございます。  
ご回答を読ませていただいてまたあらたな質問がいろいろ出てきました。  
お手数をおかけしますが、ぜひご回答をお願いします。メールにて回答をお願いします。

1) 地域ワークショップや全国交流会の報告はHPなどに公開されますかいつどのように公開されるのか教えてください

【回答】「現在、資源エネルギー庁のホームページに準備ができたものから、随時掲載していますので、ご覧下さい。」<http://www.enecho.meti.go.jp/>

2) 当日の配布資料などわたしたちが手に入れられるものがあつたらほしいのですが、郵送などしていただけますか

【回答】「ホームページ上で公開していますので、ご覧下さい。」

3) 「電気のごみ」という表現について「承知している」、「配慮している」とのことですが、これではやはり誤解されやすいとおもいます。

たとえば3分の1の電気を作り出している「原発のごみ」という表現に変更するべきとおもいます。今後の検討をぜひお願いします。

【回答】「前回は申し上げましたが、募集のチラシには、その旨掲載しています。」

4) 公募していたとのことですが、それぞれの地域でどのような媒体で、いつからいつまで公募していたのか、具体的に教えてください。

【回答】「主催者にお問い合わせ下さい。」

5) 費用のことですが、できれば全体の費用金額や個別の開催のための費用を教えてください

さい。ファシリテーターには謝礼がでたとのことですが、一人当たりおいくらくらいの謝礼でしょうか。参加するだけで出るのでしょうか。

【回答】「主催者にお問い合わせ下さい。」

6) 今回公募しなかったという全国交流会の費用について、参加者の自己負担の割合を教えてください。交通費は全額自己負担でしょうか。参加費用や宿泊費はどうか。

個別の費用の金額は開示が難しいようでしたら、参加者の自己負担の割合を%で教えてください。交流会はファシリテーターのみの参加ときいていますますがやはり謝礼が出たのでしょうか。

【回答】「主催者にお問い合わせ下さい。」

7) 今後のことですが、来年度も、経産省の入札に応札されるのでしょうか。もし次年度も同様のワークショップを続けることが決まりましたら、ぜひお知らせください。

【回答】「経産省の来年度事業計画については承知しておりません。」

8) 「今回のワークショップで、全てをカバーすることはとうてい無理です。貴団体のように熱心に活動されているところが、呼びかけて場を設けてはいかがですか？」というのは国の委託を受けて行っている事業者の言うべき言葉ではないと思いますがいかがでしょうか。

【回答】「そうは思いません。」

9) 「地元の方よろしく」とのことでしたが、2月29日にメールで全国交流会の開催日時を尋ねた地元住民に、なぜ開催日時を知らせなかったのでしょうか。今に至るもまったく返事がないそうですが、その理由は何でしょうか。地元の方から、説明を求められましたので質問します。わたしたちではなく、当事者の方に直接お返事をいただければ、その方がありがたいのですが。

【回答】29日のメールは、瑞浪研修が終了後に確認しています。

「そちらからの質問書のメールと同時で、その件に関して触れていたのも、そちらに回答しました。こちらからは、すでに時間が過ぎていきますので、やりとりのあるそちらから、説明してください。」

「これまで元気ネットとしては十分お答えしたので、以後、質問がある場合は主催者である資源エネルギー庁にお問い合わせ下さい。」

鬼沢 良子